

# バリアフリー改修住宅(減額)申告書

年 月 日

(宛先) 鈴鹿市長

申告者(納税義務者)

住所

丁目  
町

番 号  
番地

フリガナ

氏名・名称

印

個人番号又は法人番号:

(TEL - - )

鈴鹿市税条例附則第 10 条の 3 第 7 項の規定により以下のとおり申告します。

所在地	鈴鹿市	町	番地	
		丁目		
家屋番号	種類	床面積	一棟(50㎡以上 280㎡以下) ㎡	居住部分 ㎡
建築完了日	年 月 日	登記受付日	年 月 日	
	(平成20年1月1日以前に完成した住宅が対象)	改修完了日	年 月 日	
居住する 高齢者等	氏名 (申告時において改修した家屋に住民票の住所登録がある場合に限る。)			
	該当する箇所を○をふる ① 65歳以上の者 ②要介護又は要支援認定を受けている者 ③障害者			
改修工事に 要した費用 (補助金も含む額)	円 (補助金を除く金額が50万円超のものが対象)	備考		
補助金の額	円	受付日付印		

世帯区分等状況確認: 添付書類の一部を省略する場合

本申告書記載の内容を審査するに当たり、世帯区分・現住所・介護保険給付及び助成制度の利用状況を固定資産税担当課が鈴鹿市及び鈴鹿亀山地区広域連合の各部署へ照会することに同意します。

家屋所有者(納税義務者) 氏名 \_\_\_\_\_ 印

地方税法施行令附則第 12 条第 30 項に該当する者(高齢者等)又は代理人

氏名 \_\_\_\_\_ 印

※ 同意していただく場合、添付書類のうち鈴鹿市及び鈴鹿亀山地区広域連合から発行されるもの又は提出したものについては、添付の必要はありません。

この申告書は、鈴鹿市税条例附則第 10 条の 3 第 7 項の規定により、地方税法附則第 15 条の 9 第 4 項又は第 5 項の規定の適用を受けようとする者が同法同条第 6 項の規定により、改修が完了した日から 3 カ月以内に提出することになっています。